

2017年 8月31日

すべての子どもたちがゆたかに育つための 犬山市公立保育園・幼稚園の給食についての請願書

犬山市議会議長
ピアンキ・アンソニー殿

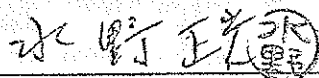
請願団体 犬山市保育を守る会


請願代表者

住所

氏名

以下 1,937 名

紹介議員 

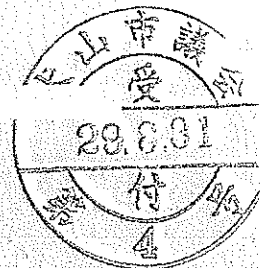
岡 菊 

請願主旨

犬山市は、2018年度から、犬山市子ども未来園・幼稚園14園中9園を皮切りに、給食調理の業務を委託することを発表しました。自園調理とはいえ保育園の職員ではない外部の者が作る給食には不安になる保護者が少なくありません。特に近年増えている多種多様のアレルギーを持つ子どもたちにとって、給食は一步間違えると命に関わるものです。アレルギー食や、離乳食は、一人ひとりの子どもに合わせ、家庭と調理員、保育士が連携し、誤食がないように十分な注意を図り丁寧に進めています。また、乳幼児期の給食は、保育の一環として大切に考え、行事食や、畑で作った野菜を調理してもらって食べたり、クッキングを楽しんだりするなど日々の保育に大きく関わっています。本来なら今まで通り、犬山市の職員として調理員を配置した体制での給食業務が、最善の方法と考えます。給食調理の業務委託について、白紙に戻すことも含め、保育の公的責任の堅持という視点からも、慎重に議論を深めていただきたいと思います。

多くの保護者は安心して預けられる認可保育所を求めています。私たち犬山市保育を守る会では、「働きながら安心して子どもを産み育てられる」という基本的な立場から、犬山市に於いて引き続き、公的責任で子どもたちの人権を尊重し、その健やかな育ちを最大限保障しうる保育施策が実施されることを願って、以下について請願いたします。

取り扱い団体 犬山市保育を守る会
犬山市職員労働組合



請願項目

1. 調理業務を行うにあたり、アレルギー食、離乳食などの研修を重ね、子どもたち一人ひとりに見合った安心安全な対応ができるようにしてください。
2. 委託契約内容は、調理だけでなく、保育園職員との給食に関する話し合いも含めるようにしてください。
3. 給食を保育の一環として、クッキング、行事食など日々の保育と連携して進められるようにしてください。
4. 現在の、犬山市子ども未来園・幼稚園の給食調理の基準を、保持できる業者が見つからない場合、業務委託は白紙にしてください。

この署名用紙は厳重に保管し、集計後議会に提出します。

請願以外の目的に個人情報を利用されることは一切ありません。

※基本的に自筆です。その場合は押印は不要です。家族など代筆の場合は、印鑑の捺印をお願いします。